

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年 6 月27日
【会社名】	株式会社リョーサン
【英訳名】	Ryosan Company, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 稲 葉 和 彦
【本店の所在の場所】	東京都千代田区東神田 2 丁目 3 番 5 号
【電話番号】	03 (3862) 2591 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財経本部長 湯 浅 英 生
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区東神田 2 丁目 3 番 5 号
【電話番号】	03 (3862) 2591 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財経本部長 湯 浅 英 生
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

2022年6月24日開催の当社第66回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2022年6月24日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 定款一部変更の件

「会社法の一部を改正する法律」（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されることに伴い、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、当社定款を変更するものであります。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、稲葉和彦、遠藤俊哉、猪狩裕之、川端敦及び川辺春義の5名を選任するものであります。

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役として、弘岡啓治、小川真人及び寺浦康子の3名を選任するものであります。

第4号議案 取締役に対する業績連動型株式報酬等の額及び内容決定の件

監査等委員でない取締役（社外取締役を除きます。）を対象に、新たに信託を用いた業績連動型株式報酬制度の導入を決定するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	賛成率(%)	決議の結果
第1号議案	202,256	93	—	99.68	可決
第2号議案					
稲葉 和彦	156,263	46,085	—	77.01	可決
遠藤 俊哉	156,988	45,360	—	77.37	可決
猪狩 裕之	156,988	45,360	—	77.37	可決
川端 敦	202,244	105	—	99.67	可決
川辺 春義	202,241	108	—	99.67	可決
第3号議案					
弘岡 啓治	154,293	48,055	—	76.04	可決
小川 真人	153,117	49,231	—	75.46	可決
寺浦 康子	202,262	87	—	99.68	可決
第4号議案	201,454	895	—	99.28	可決

(注) 各議案の可決要件は次のとおりであります。

第1号議案

議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び当該出席株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。

第2号議案、第3号議案

議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び当該出席株主の議決権の過半数の賛成であります。

第4号議案

出席した株主の議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上